

ホーム戦、大雪で開催ピンチ!

ヴァンラーレ八戸 雪かきボランティア急募



雪かきに協力する八戸学院野辺地西高サッカー部の部員15日、八戸市プライフーズスタジアム(ヴァンラーレ八戸提供)

ホームの試合が大雪でピンチに。サッカーJ3のヴァンラーレ八戸は9、10日に、八戸市のプライフーズスタジアムを除雪する雪かきボランティアを募集している。5日現在、天然芝球技場の積雪は15センチほど。除雪機も入れて急ピッチで作業を進めているが、スタンドや芝生席までは手が回らない状況だ。13日の試合開催に支障が出かねず、有志の協力を求めている。

ヴァンラーレは、13日にYBCルヴァンカップでツエーゲン金沢、17日にリーグ戦でカタレ富山をそれぞれ本拠地で迎え撃つ。富山との試合は今季のホーム開幕戦となる。

ただ、2月下旬の記録的大雪などで除雪が追い付いていない。4、5日には八戸学院野辺地西高サッカー部が除雪活動に協力した。ボランティアはスタンド、芝生席を中心に雪かきをする予定。参加人数を把握するため、ヴァンラーレのホームページから事前申し込みが必要。活動時間は9、10の両日とも、午前10時〜正午と午後1〜3時。除雪用具は各自持参する。

ヴァンラーレ広報担当の野辺地航平さんは、途中からの参加、帰宅も可能とした上で、「何とか両チームの選手が良い環境で試合ができるようにしたい。ぜひとも協力をお願いします」と呼びかけている。

ただ、2月下旬の記録的

(桑田友人)